

**であい・ふれあい**

NO. 1

H30. 10. 1

笠間ふれあい体験旅行  
推進協議会事務局発行

<ごあいさつ>

「笠間ふれあい体験旅行推進協議会」は本年3月に市商工観光課の呼びかけにより、市内の関係団体・個人によって設立されました。(4ページ参照)近年の観光は「名所旧跡の見物見学」から、そこでしか味わえない「体験重視」へと人々の関心が移ってきております。また、農山漁村における「体験学習」の教育効果は大変大きく、文部科学省や農林水産省など国レベルでも強く推奨しているところです。

笠間市は、陶芸や農業はもちろん神社仏閣、カフェなどの店舗も豊富で子供たちの体験学習の場として非常に大きな可能性を持っております。

こうした笠間の持つ強みを生かして「ふれあい体験旅行」を推進することにより、笠間に関わる人の流れを拡大し、まちの活性化につなげたいと考えております。また、この取り組みの過程で受け入れの民家さん同士の横のつながりを強め、地域のコミュニティを活性化し、やりがい・生きがいづくりに資することができればと考えております。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

笠間ふれあい体験旅行推進協議会会長 小沢 敦

平成30年度上期取り組み報告

- |                 |                             |
|-----------------|-----------------------------|
| 4/24 (火) 25 (水) | 台湾一行ホームステイ (27名、民家7軒)       |
| 5/22 (火)        | 浦安市立富岡中2年生民家体験 (157人、民家49軒) |
| 5/28 (月)        | 浦安市立明海中2年生民家体験 (112人、民家33軒) |
| 6/14 (木)        | 浦安市立高洲中2年生民家体験 (177人、民家60軒) |
| 7/17 (火) 18 (水) | 中国小学生ホームステイ学校交流 (37名、民家4軒)  |
| 7/22 (日) 23 (月) | 江戸川区鹿本中2年生民家体験 (138人、民家37軒) |
| 8/ 4 (土)        | 浦安市『明海の丘夏まつり』にて笠間の野菜、地酒の販売  |
| 8/16 (木) 19 (日) | 浦安市ボーイスカウト岩間分校キャンプ (45名)    |



- \*計693名が笠間で民家体験・体験学習 (うち海外から64名)
- \*受け入れ民家・・・のべ190軒 (実数100軒)
- \*笠間への経済効果400万円以上 (お土産購入代等含む)

**中学生から元気をもらいました!**

5月から7月に、千葉と東京の中学生584名が笠間で「民家体験」をしました。受け入れてくださった民家さんから「中学生から元気をもらいました!」という声をたくさん聞きました。(→2ページへ)





市民体育館での「対面式」の後、生徒は3～4名ずつのグループで各民家に移動。畑での野菜の収穫、陶芸体験、お店での接客など様々な体験をしました。

体験終了後の生徒の表情は笑顔満面、とても充実した時間が過ごせたようです。「民家の方がとてもやさしくて感動しました。」「また家族と一緒に笠間に来ます！」などの感想が聞かれました。

一方、受け入れた民家さんからは「受け入れる前は不安でしたが中学生がとても素直でかわいかった。」「自分の孫の様にすぐになじんだ。」という声をいただきました。



いな吉と記念撮影



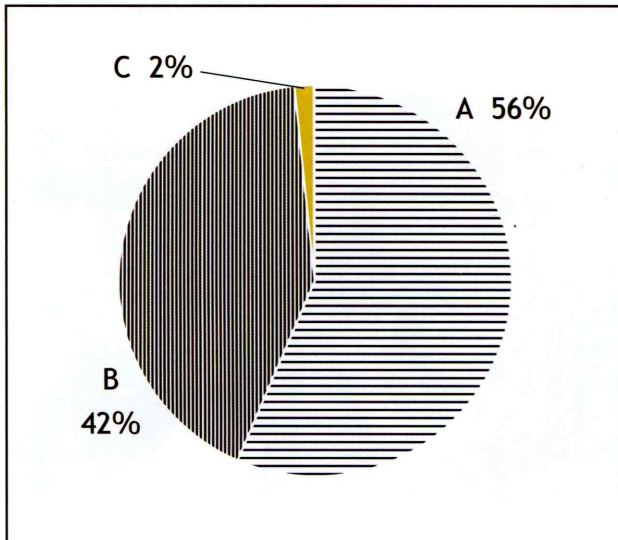
涙のお別れ…



# 民家体験アンケート

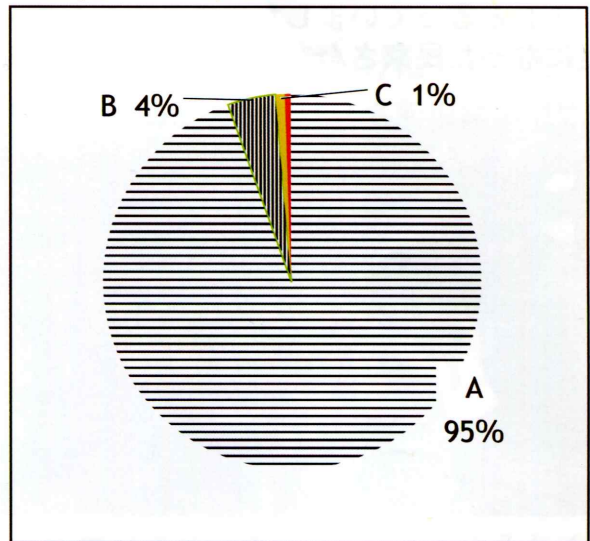
Q1 民家体験は楽しかったですか？

民家・・・楽しかった 98%



A : とても思う B : そう思う

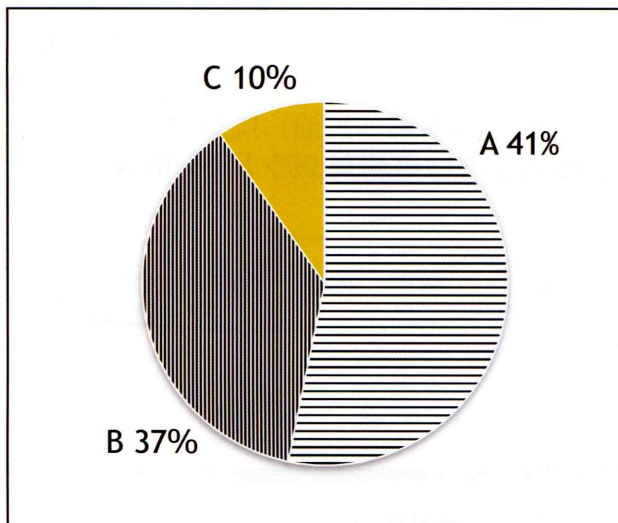
生徒・・・楽しかった 99%



C : あまり思わない D : そう思わない

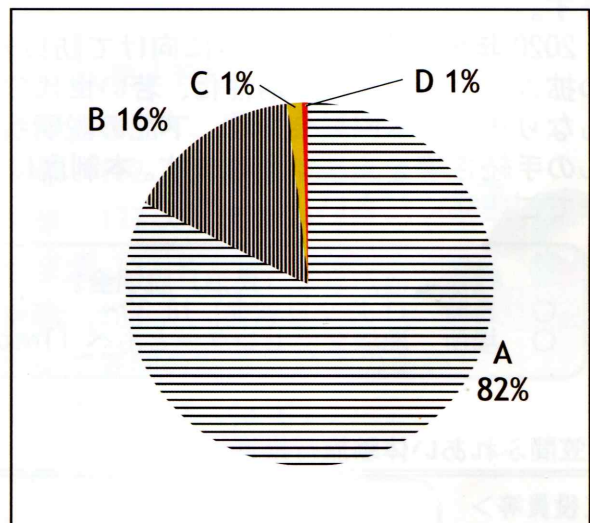
Q2 (民家) また受け入れてもいいと思いますか？ (生徒) また笠間に来たいですか？

民家・・・また受け入れてもいい 78%



A : とても思う B : そう思う

生徒・・・また笠間に来たい 98%



C : あまり思わない D : そう思わない

## 引き続き・受け入れ民家を募集しています！

現在、受け入れ民家さんは100軒ほどですが今後さらなる事業の拡大をめざして受け入れ民家さんを募集しています。特に宿泊を受け入れていただける民家を大募集しています。関心のある方、説明を聞きたいという方は下記までお気軽にお問い合わせください。

《連絡先》 笠間ふれあい体験旅行推進協議会事務局  
090-5765-0544 (大坪)



## 海外のお客さんも…『ホームステイはエキサイティングでスペシャル！』

中国や台湾、マレーシアなど海外からのお客さんも年々増えています。下の写真は、台湾から来られたお客さんです。笠間の民家7軒でホームステイをしました。言葉の壁はあったものの夜は大いに盛り上がったようです。感想を聞くと「ホテルよりエキサイティングでスペシャル！」と言っていました。カラオケで盛り上がった家もあったようです。お別れの時にはお世話になった民家さんを胴上げするなど最後まで別れを惜しんでいました。



### あなたも**住宅宿泊事業(民泊)**を始めませんか？

今年6月15日より、県に住宅宿泊事業の届け出をすれば、自宅にお客さんを泊めて（年間180日以内）宿泊料を受け取ることができるようになりました。この届出（無料）をすれば、自宅の空き部屋などを活用して、国内外のお客さんを宿泊させて副収入を得ることが期待できます。

2020年の東京オリ&パラに向けて訪日外国人の増大が期待される中、民泊の推進は交流人口の拡大による、まちの活性化、若い世代の笠間市定住・移住化につながるビジネスチャンスにもなります。本協議会では、下記の説明会を開催し、住宅宿泊事業（民泊）に登録する民家さんの手続き等を支援いたします。本制度について関心のある方は事務局 090-5765-0544（大坪）までご連絡ください。

#### 《住宅宿泊事業（民泊）説明会》

- 日時 11月9日（金）18:30～
- 場所 地域交流センターともべ「Tomoa」会議室

個別の相談にも応じます！

#### 【笠間ふれあい体験旅行推進協議会】

##### <役員等>

会長 小沢 敦  
副会長 小幡 耕一 酒井 芳樹  
監事 笠間市商工観光課長、笠間市商工会事務局長  
事務局 (NPO)笠間の魅力発信隊 大坪 桂

##### <構成団体・個人>

笠間市商工観光課、(一社)笠間観光協会、(一財)笠間市農業公社、笠間アグリビジネスネットワーク協議会、笠間稲荷神社、笠間市商工会、笠間焼協同組合、笠間稲荷門前通り商店街協同組合、稲田禅房西念寺、(株)笠間工芸の丘、(NPO)グラウンドワーク笠間、(NPO)あしたを拓く有機農業塾、(NPO)笠間の魅力発信隊、ストームフィールドガイド、酒井芳樹(陶芸家)、古民家の宿「黒澤永之丞」柴沼淳